

2018年11月30日
株式会社みずほ銀行
農林中央金庫

個人型確定拠出年金(iDeCo)に係る業務提携に関する合意書の 締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）および農林中央金庫（理事長：奥 和登）は、本日、個人型確定拠出年金に係る業務提携に関する合意書（以下「本提携」）を締結しました。

本提携は、個人型確定拠出年金（以下「iDeCo」）について、JAバンク（※1）が受付金融機関（※2）として、iDeCoについて制度のご案内やお申込受付等を行い、みずほ銀行が運営管理機関（※3）として、ご加入いただいた方への情報提供や口座管理等のサービスを提供するものです。

2019年4月1日より、「JAバンクのiDeCo（みずほプラン）」として取扱開始を予定しており、JAバンクでiDeCoに関するご相談やお申し込みが可能となります（※4）。また、資産運用のロボアドバイザーである「SMART FOLIO 〈DC〉」やWEB申込書作成サービス等、みずほ銀行が培ってきたさまざまなサービスについても、JAバンクでご利用いただけます。

みずほ銀行は、昨年6月に発表した株式会社イオン銀行との個人型年金に関する提携等、iDeCoに関する金融機関との提携を進めています。なお、本提携により、みずほ銀行のiDeCoに関する提携金融機関数は、国内最多となる見込みです。

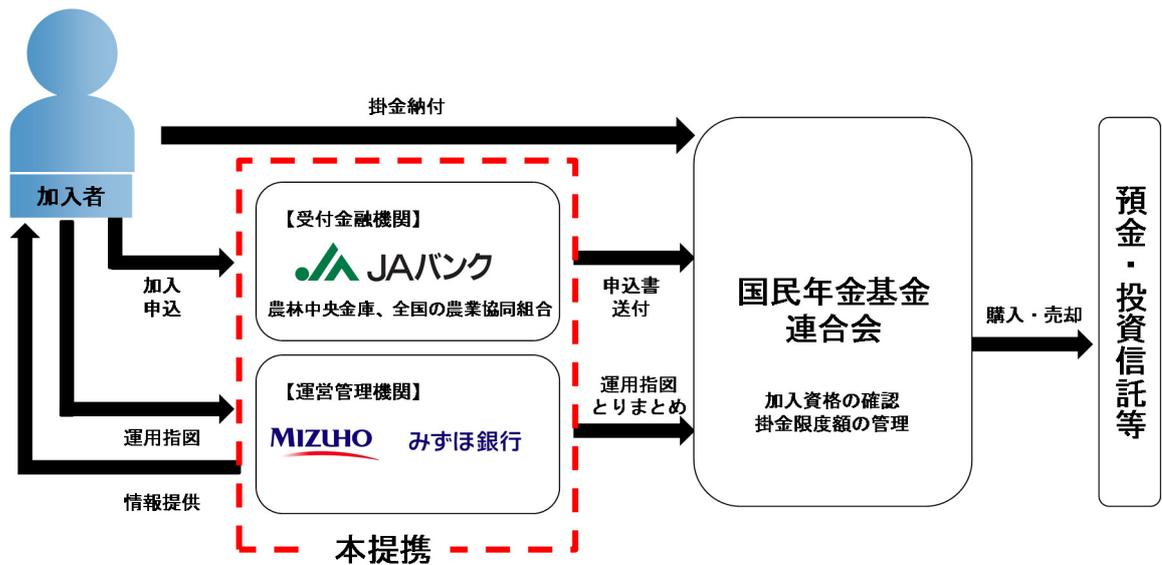
JAバンクは、全国に1,000万人を超える組合員ときめ細かなネットワークを持ち、地域に根差した活動を行っておりますが、本提携により、iDeCoの提案を通じて、組合員・利用者の安定的な資産形成を推進し、ゆとりある老後生活の実現をサポートしてまいります。

「人生100年時代」を迎え、老後に向けた資産形成の重要性がますます高まる中、現役時代から税制面での優遇を受けながら資産形成が行うことができるiDeCoは老後の資産形成に向けた有効な手段の一つです。

みずほ銀行とJAバンクは、本提携を通じ、「人生100年時代」における「貯蓄から資産形成」への流れを促進していくとともに、組合員・利用者へ最良のサービスを提供し、幅広い資産形成を積極的にサポートしてまいります。

- ※1 JAバンク会員（2018年10月1日時点会員数：648JA、32信用農業協同組合連合会、農林中央金庫）で構成するグループの名称
- ※2 加入申込等の受理に関する事務を行う
- ※3 iDeCoの運用商品に関する情報提供、加入者等の個人別資産の記録等を行う
- ※4 取扱有無や取扱開始時期はJAにより異なる

「JAバンクのiDeCo（みずほプラン）」の体制



以上